

独立行政法人国際観光振興機構契約監視委員会定例会議議事概要

開催日	平成26年8月11日	
場所	独立行政法人国際観光振興機構本部会議室	
出席委員氏名	委員長 久松 完(国際観光振興機構監事)	
	委員 今井 和 男(弁護士)	
	委員 杉本 賢 司(公認会計士、税理士)	
	委員 廻 洋 子(淑徳大学教授)	
審査対象期間	平成25年4月1日 ~ 平成26年3月31日	
抽出案件	3 件	(備考) 契約件名: 契約相手方: (別紙のとおり) 契約金額: 契約締結日:
(内訳)		
一般競争入札	1 件	
指名競争入札	0 件	
随意契約	2 件	
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	意見・質問	回答
	(別紙のとおり)	(別紙のとおり)
委員会による意見の具 申又は勧告の内容	(別紙のとおり)	
議題2. 「公益法人に対する支出の点検・見直し」について	別紙のとおり	
議題3. 平成25年度「一者応札・応募」について	別紙のとおり	

【契約状況全般】		
	意見・質問	回答
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	・ 特になし	・ 特になし
委員会による意見の具 申又は勧告の内容	・ 特になし	

【抽出事案1】一般競争入札(最低価格落札方式)		
契約件名: デジタル複合機(フルカラー1台・モノクロ3台)の賃貸借及び保守業務		契約相手方: キヤノンマーケティングジャパン株式会社
契約金額: 2, 233, 727円		契約締結日: 平成25年3月28日
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問	回答
	<p>①非常に低い契約金額だが、安い分には問題ないが、安かろう悪かろうでは困る。十分需要を満たせるクオリティであったか。また、これは予定価格が高かったものか、それとも応札者の努力であるのか。もう一者はいくらぐらいかを教えていただきたい。</p> <p>②5年契約とのことだが、落札率はどうに出すか。</p> <p>③様式としては支払額を書くのか。これだと分かりにくいので、契約時の金額を記載するほうが良いのでは。数字が合わないように見える。場合によっては両方を記載するのもよいかもしれない。</p> <p>④等級のAというのと数値の100というのは何か。</p>	<p>①予定価格としては他の事業者から市場価格を調査しており、それほど高かったとは言えない。月額がカラー・モノクロそれぞれ1, 500円となっており、非常に安くなっている。もう一者は総額600万円程度と落札価格と近い金額であり、こちらも予定価格からは大きく下がっている。</p> <p>②単価契約のため支払額を契約額と置いているが、落札率は、入札の際に指定した予定数量をもとに作成した入札金額をもって決めている。そのため契約金額2, 233, 727円というのは実際の使用額であり、予定数量よりも多く印刷やコピーを行ったためこの金額となっている。</p> <p>③様式では、支払額となっている。今後、契約時の金額を記載するように検討する。</p> <p>④入札資格の中の等級および数値であり、Aと100というのが一番上である。</p>
委員会による意見の具申又は勧告の内容	特になし。	

【抽出事案2】随意契約方式(企画競争方式)		
契約件名: JNTO台湾市場向けWEBサイト新規コンテンツ企画制作業務		契約相手方: 株式会社ラユニオン・パブリケーションズ
契約金額: 4, 979, 835円		契約締結日: 平成25年6月26日
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	意見・質問	回答
	<p>①台湾は非常に重要な市場であるということを知りますが、どうして最終的に1者になってしまったのか。なぜほかの7者はあきらめているのか。予定価格はどの段階で提示されているのか。金額によりあきらめていたのであれば、検討の必要があるのではないか。</p> <p>②最終落札会社はこの金額でできるという判断か。</p>	<p>①企画競争説明書を入手した者は8者いたが、最終的な応募は1者であった。辞退された理由については差支えない範囲で理由を確認するようにしている。お答えいただいた中には金額が合わないというのがある。事前に想定額を記載し、その中でどれだけできるかを競争するためこのような回答がある。</p> <p>②この金額での事業実施について努力していただいた可能性もあるし、他の事業も受託している事業者のため、効率化を図ったのかもしれない。そこまで突っ込んでの確認は行っていない。</p>
委員会による意見の具 申又は勧告の内容	特になし。	

【抽出事案3】随意契約方式(企画競争方式)		
契約件名:平成25年度国際会議海外キーパーソン招請事業(Meet Japan 2014)における国内プログラムの手配業務		契約相手方:近畿日本ツーリスト株式会社
契約金額:8,496,983円		契約締結日:平成25年12月11日
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問	回答
	<p>①なぜここを選定となったのかを聞きたかった。</p> <p>②こちらには一般競争のように等級や数値がないが必要ないのか。</p> <p>③近畿日本ツーリストが評価が高かったとのことだが、具体的に聞きたい。今回も予算を示した中での1番の評価だったということか。</p>	<p>①最終的には他に2社が競争に参加された。企画内容としてはユニークベニューや食事、ホテル等であり、7名で審査を行った。評価の際もユニークベニュー等、部分的には若干評価のばらつきはあったが、概ね近畿日本ツーリストの評価が高かった。</p> <p>②企画競争では資格保有を条件にはしているが等級については制限をつけていない。</p> <p>③850万円という想定額の中で、評価が高かった。ホテル等は例年偏りがあったりするが、今回は変化もあったり、アトラクションなどについては点数の配分等を変えることで全体点数に差が出るようにした。</p>
委員会による意見の具申又は勧告の内容	特になし。	

議題2. 「公益法人に対する支出の点検・見直し」について	
契約監視委員会において審議することとなった経緯	<ul style="list-style-type: none"> ・平成24年6月に政府行政改革実行本部より各府省に対し、公益法人に対する支出の公表・点検方針が示された。 ・この中で、各府省は、所管する独立行政法人に対して、独立行政法人から公益法人に対する支出(契約に基づくもの、基かないもの)についても毎年度点検、見直しを行うように求められた。 ・このため、国土交通省より当機構に対して、公益法人に対する支出について点検・見直しを行うよう求められた。 ・この要請の中で、前年度において同一又は類似の内容で同一府省から支出されているものの点検・見直しの方法として、「契約監視委員会」による審議を求められたもの。
審議における観点	<ul style="list-style-type: none"> ①支出そのものについての必要性があるか。 ②競争性を確保するため公募方式を取っているところ、公募においては、相手方選定の条件を必要最低限のものとし、また十分な公告期間を確保する等、引き続き適正な事業者選定を行う。
契約件名:平成25年度「台湾訪日旅行マーケティング事業」に係る事業の業務委託	契約相手方:公益財団法人交流協会
契約金額:9,262,206円	契約締結日:平成25年3月29日
審議概要	<ul style="list-style-type: none"> (委員)この公益法人の所管はどこか。 (JNTO)外務省と経産省である。 (委員)了解した。透明性の関連でJNTOと近い組織かどうかを確認するために行った質問である。 (委員)複数者の公募があることが望ましい。

議題3. 平成25年度「一者応札・応募」について

<p>契約監視委員会において意見を求めることとした理由</p>	<p>平成20年度の一般競争入札(最低価格方式)において5件あった一者応札については、第1回の契約監視委員会でも指摘があり、入札公告期間を10日以上確保することなどとした結果、一者応札案件数は、平成21年度0件、平成22年度で0件、平成23年度4件、平成24年度3件と推移して来た。平成25年度には以下の6件の一者応札があったため、再度、契約監視委員からの意見を求めるもの。なお、当該契約は以下のとおり。 ・「平成25年度国内宅配運送業務」、「観光パンフレット類印刷物の国際海上輸送業務」、「平成25年度国際会議統計の情報収集・情報精査等に関する作業の委託」、「平成25年度JNTO個別相談会会調達(東京)」、「JNTO情報ネットワークシステムの調達及び運用」、「iPad等の購入」また、平成25年度の企画競争における一者応募については以下の2件があったため、同様に契約監視委員からの意見を求めるもの。 ・「JNTO台湾市場向けWEBサイト新規コンテンツ企画制作業務」、「JNTOウェブサイト(英語グローバル版)整備事業」</p>
---------------------------------	---

	意見・質問	回答
<p>委員からの意見・質問、それに対する回答等</p>	<p>①各者が諦めた中で応札者を見ると、大手の企業が多い印象を受けた。入札前に談合したうえで一者になってしまうケースがよくある。本件は関係ないと思われるが、やはり形として複数者が応札したという形を取って頂くと、透明性がより確保されるのでは、という印象を持った。</p> <p>②JNTO情報ネットワークシステムについて、予定価格が約5,733万円ととても高く、事業者にとっても非常に魅力的な事業だと思われる。辞退理由を見ると価格面での競争力が無い、応札資格を有していない等と仕方がないものと思われるが、「納期までに実施できない」、というのは、開発が絡むもので且つ規模的にも大きなものであるの、もう少し早めに提示できればよかったですのではと考えている。</p> <p>③今は景気が上向いてきているので、必要なときに発注してもほしいものが手に入らないことがある。特に開発系だといくら規模の大きな話であっても人を割くことが難しいことがある。発注側が「オーダーしてやる」、という立場ではなく、受注側の立場に立って余裕をもって公告をしないと、同様のことが続いてしまうと考えられる。 海上輸送については、外国の企業が入札に参加することができるのであれば、それも考慮してはよいのでは。</p> <p>(次葉へ)</p>	<p>①仮に入札前に談合があったとすると、落札額が限りなく予定価格に近くなる。落札率がほぼ100%に近い事象が見えると、委員が懸念されるようなことがあるかもしれないが、実際に落札率を見てみると、国内宅配運送業務は51.74%、国際海上輸送業務では40.42%と、談合が疑われるような100%に近い落札率にはなっていないと考えている。</p> <p>②情報ネットワークシステムは昨年度も同様の話をしたかもしれないが、24年度末に本部移転の話が出ており、25年度分については1年延長契約をした。本部移転をする場合、サーバーやLANの環境が大きく変わり移行のための経費もかかる可能性があることから、25年12月の閣議決定を待っていたということもあり、スタートがやや遅れ、全体的に後ろ倒しになってしまったという経緯がある。だからといって、早くできるものは早くやればいけないか、というご指摘は昨年も頂いているので、同様の案件についてはなるべく早めに事業着手できるよう財務Gとしても指導していきたい。</p> <p>③海上輸送については、従前より倉庫と海上輸送を一括で入札にかけていた。両方受注できる企業が少ないので、今回の入札から分けたところ、倉庫の方は複数者が応札し、落札額も安かった。海上輸送は船の手配となるため、事業者が限られている。今回は30年度からの契約となるため、なんらかの工夫を考えていきたい。外資系企業も、競争参加資格さえ持っていれば入札に参加が可能である。</p>

議題3. 平成25年度「一者応札・応募」について

<p>委員からの意見・質問、それに対する回答等</p>	<p>(前葉より)</p> <p>④どちらの案件も応募者がラユニオン・パブリケーションズのみとなってしまったのはご説明頂いたとおり偶然そうってしまったものだと思うが、興味を持った者が多数いる中で一者となってしまった理由、応募者がこの会社となってしまった理由についてもう少し詳しく知りたい。</p> <p>⑤この企業は台湾市場向けのサイトのほかインドネシア語サイトも手掛けており、JNTOの業務を熟知したスタッフがいるということが考えられる。外国語関係の案件ということもあり、事業者がせばまっていることも考えられるが、複数の事業をやってればそのシナジー効果で同じスタッフが担当していることも考えられ、ある意味、効率的になっているのかもしれない。</p> <p>⑥フランス政府観光局ではPR会社を3年程度であえて変えている。事業者を一から教えていかなければならないため、コストはかかる。</p> <p>⑦企業が特定の事業を既得権化できたと認識してしまうことはよくないことであり、競争性を担保できなくなり、「より良いものをより安く」つくることができなくなってしまう懸念がある。とはいえ、杓子定規に競争原理を働かせることでコストが高くなるようであれば本末転倒となる。個々に質的にもコスト的にも優れたところと見極めたうえで契約するのであれば、結果的に前年度と同じ事業者であつてもそれが適切であつたかどうかをチェックしていくのが要だと考えている。</p> <p>⑧インドネシアと台湾市場のウェブサイトをもとめて発注して仕事を大きくしたら、他の事業者が入ってこないか。</p>	<p>④英語版ウェブサイトについては、前回もラユニオン・パブリケーションズが開発しており、取り掛かりが早いということも一つの要因として考えられる。</p> <p>⑤現物のできあがりの観点からいえばそのとおりであるが、契約の観点からいえば、ずっと1者でよいのか、ということである。本件は著作権の問題があるわけではなく誰でも参加できるような仕様になっているが、興味を示しても企画提案を提示するところまでは来ていないと考えている。例えば、期間を長くするなどしても応募者を増やすことは難しいと思う。</p> <p>⑥JNTOが執行機関化することで、事業の量や予算が大きく増え、発注という行為も増えるものだと思うが、すみわけをするなどの工夫の余地はあると考えている。</p> <p>⑦同意</p> <p>⑧あり得ると思う。言語が関係すると得意・不得意もでてくるだろうが、そこは勉強したいと思う。</p>
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	<p>特になし。</p>	